

【三者面談 ありがとうございました。】

三者面談を終え、進路希望の最終確認をすることができました。お忙しい中、日程の調整など、ありがとうございました。募集要項などを再度御確認いただき、出願に向けての準備を進めていただければと思います。また、進路希望の変更の相談につきましては、できるだけ早いうちに学級担任へ御相談ください。

【キャリアと進路選択】

卒業まで残り5か月程となり、三者面談を終えて、人生の通過点である「15歳の進路選択」がいよいよ「進路決定」へと変わろうとしています。進路選択は「キャリア」を考える一つの通過点です。「キャリア」という語は車が通った道にできる“轍(わだち)”に由来しています。中学校生活におけるキャリア(轍)とは、“中学校を卒業する時に、どのようなことを経験し、どのように取り組んできたか”と言え、その中の「15歳の進路選択」は、これからのキャリア形成をしていく上での通過点ですから、“これからの人生を見据えて、どのような道を辿り、歩み方をしていくかを考え行動していくこと”ともいえることでしょう。

入試の準備を進めていくことが目の前に立ちはだかるとそれ自身が「キャリア・進路選択」と捉えてしまいがちです。しかし、中学校生活で体験してきたことや学校見学、面談前の御家庭での話し合い、担任との三者面談、友人との語り合いなど、日々の出来事を振り返り、自分がどのように進んでいきたいのかを考えた上での「進路選択・決定」となるように今一度心がけてほしいと思います。

【志願する学校の入試情報】

『千葉県立高校』

千葉県立高校の入試情報については、千葉県教育委員会HPや各学校のHPに掲載されています。最近では、「令和7年度入試選抜・評価方法」が各学校のHPに掲載されました。学校設定検査は、面接(個別・グループ)、自己表現(実技・口頭・文章)、作文、思考力を問う問題など、学校ごとに設定されています。教科の筆記試験だけでなく、人柄や言動、所作、意気込みといったこれまでの人生で培ってきた一面も大切になってくるということです。学校生活の中で、学習に取り組むとともに改めて日常生活をよりよくしていこうとする姿勢が大切です。

『私立高校・高等専門学校など』

各校の入試情報については、各学校のHPや募集要項に掲載されていることがほとんどです。学校によっては、HPのお知らせや新着情報に追記されることもありますので、こまめに確認をしてください。また、試験の時期が1、2月ですので雪などの天候による影響も予想しておくことのひとつになるでしょう。

※選抜・評価方法の掲載内容(例)

1. 期待する生徒像
2. 選抜資料
3. 評価項目及び評価基準
4. 選抜方法
5. その他

【『調査書の記載内容確認書』 今後の流れについて】

第1回「調査書の記載内容確認書」

御確認ありがとうございました。今後の調査書作成に向けて準備を進めてまいります。今後、資格などを新たに取得した際には、お申し出ください。また、資格や表彰などがある場合は、根拠となる証明書等のコピーの提出をお願いいたします。

第2回「調査書の記載内容確認書」

12月初旬に第2回「調査書の記載内容確認書（私立版・公立版）」を配付いたします。記載内容については、三者面談で御提出いただいた内容に追加して記載します。

私立版 記載内容	<ul style="list-style-type: none">・ <u>3学年の評定に『2学期の評定』を記載します。</u>・ 3学年の出欠席を『11月末日までの出欠席』を記載します。・ 『行動の記録』の記録を記載します。・ 特別活動を3年の『後期の活動』を記載します。・ 『総合所見』を記載します。
公立版 記載内容	<ul style="list-style-type: none">・ <u>3学年の評定に『1, 2学期を総合した評定』を記載します。</u>・ 3学年の出欠席を『11月末日までの出欠席』を記載します。・ 『行動の記録』の記録を記載します。・ 特別活動を3年の『後期の活動』を記載します。・ 『総合所見』を記載します。

※第2回「調査書の記載内容確認書」が私立高等学校へ提出する調査書となります。